

# FIT制度への的確対応を！ 木質バイオマス認定事業者セミナー2023

1. 目的：平成24年7月より「再生可能エネルギーの固定買取制度」(FIT制度)が施行され、本会では林野庁ガイドラインに準拠し「自主行動規範」、「事業者認定実施要領」を定め、「関連組合員」の業務円滑化に対応してきた。事業者認定制度発足から11年が経過し、認定事業者数も県内東部地区を主体に増加傾向にある中、制度運用実務者である認定事業者の責務を再確認し、認定制度の的確な運用を目指す。

2. 日時・会場：令和5年11月14日(火) 14:00～15:30  
ふじさんめっせ 会議室兼小展示場(富士市柳島189-8)

3. 参加者：合計65名(うち、認定事業者62名)



4. 内容：

## 主催者挨拶

静岡県木材協同組合連合会 専務理事 藪崎公一郎

FIT制度について、2012年に法律が施行されて11年が経過した。近年、県内ではチップ関係において様々な動きがあった。現在、本会の認定事業者数は62者であり、実際に制度を活用し証明書を発行されているのは約半数という状況である。昨年は57者からの報告によると、約15.5万立方チップとして出荷しており、内バイオマス証明書をつけて出荷しているものは約6万立方である。

全国的では、2012年～現在で285ヶ所の発電所が新設され、2021年～2023年が稼働のピークを迎えている。

また、茨城県と兵庫県での大規模発電所の一時停止、長野県では関連事業者の倒産などの事態が起きており、ますます厳しい状況になっている。

今後チップのニーズが高まってくると思われる中、認定事業者の皆様が証明書を発行する機会が増えてくる可能性があるため、講座では運用実務を中心に説明をしていく。

## 講座

：「発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドライン」について  
説明 / 静岡県木材協同組合連合会 業務課長 新木信吾

### ① FIT制度と「木質バイオマスの証明のためのガイドライン」について

- FIT制度により、木質バイオマス燃料はその由来によって「間伐材等由来の木質バイオマス(未利用木材)」、「一般木質バイオマス」、「建設資材廃棄物」の3つに区分され「固定価格」で買い取りされ、最終的に、各世帯が「再生エネルギー賦課金」として負担する仕組みとなっている。
- 林野庁ガイドラインでは、サプライチェーンを構成する木材関連事業者が発行する証明書の連鎖によって、木質バイオマスの由来を証明することとしている。
- 木質バイオマスの区分について、資料(スライド番号10)「判断フロー」を参考に、まずは、廃棄物に該当するか否かを判断してもらいたい。
- ガイドラインの運用は、賦課金に直結する話であり、厳格な運用が求められる。

## ② 認定制度の概要と、「書類管理・分別管理」について

- ・事業者認定の注意点として、「運搬のみを担う事業者(由来の混在が想定されない場合)」、「法令による伐採の手続きが不要な立木(屋敷林・剪定枝など)における証明書の発行者」については、事業者認定が不要である。ただし、「自伐林家」については、認定事業者となり、証明書の発行が必要である。
- ・書類管理については、「分別管理を行う事業者が証明書を発行する」、「認定団体より認定を受けた事業者のみ証明書の発行が可能」、「納入毎に証明が必要」、「確認書類と証明書発行者が異なる場合は、両者の関係を示す書類(委託契約書・注文書など)が必要」が注意点である。
- ・由来ごとにまとめる「分別管理の重要性」が説明され、「素材生産事業者」、「チップ等加工事業者」、「流通業者」における具体例を紹介した。

## ③ 「よくあるご質問」について

- ・資料のとおり、「燃料材としての樹皮の区分」、「製材残材が原木の由来に関わらず一般木質バイオマスとなる理由」「街路樹や公園から排出される剪定枝の区分」、「災害被災木の再生利用の手引きの紹介」等について解説した。

## ④ 書類管理・分別管理のチェックシート

- ・本チェックシートを活用し、自社の書類管理・分別管理について、再確認いただくようお願いした。

5. アンケート : 回収数 57 名 (対象 62 名、回収率 91.9%)

### 《研修に対するご意見等》

- ・これまでやってきた実務の確認ができた。
- ・資料に写真と実例があったので分かり易く参考になった。
- ・初めての参加で知らないところも多く、参考になった。今後、証明書発行の機会も増えそうなので、活用したい。
- ・内容が毎回同じ。

### 《研修、制度に対するご意見》

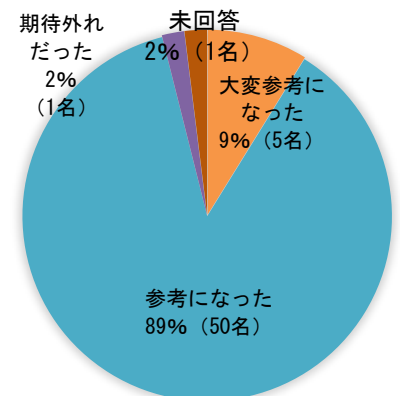
- ・制度が既に定着しており、運用も確立されている。
- ・なるべく簡素化してほしい。
- ・証明書について、電子保存では?現場ごとに発行では?

### 《質問事項》

別紙「受講者アンケート」参照

### 《オンライン対応について》

対応できる 45 人 対応できない 12 人



## 6. 記録画像

